

公益財団法人 前川財団

第7回 未来教育シンポジウム

今回は「親と子のコミュニケーション」をテーマに、基調講演として、NHKスペシャル『ママたちが非常事態!?』『ニッポンの家族が非常事態!?』に制作協力、出演され、大きな反響を呼んだ京都大学の明和政子先生をお招きし、最新の比較認知発達科学の研究からみた親子のこころのはたらき、親と子が互いに発達し育ちあう子育てについてお話をいただきます。さらに、パネルディスカッションでは、祖父母を含めた三世代同居と核家族の比較、日本の伝統的な家庭・地域の子育てについてご紹介いただき、親子のコミュニケーションを基盤とした、現代の子育てのあり方を参加者のみなさまと共に考える場としたいと思います。

2018
1月20日 土 13:00~16:00
(12:30開場)

参加費
無料

会場:公益財団法人 和敬塾(大講堂)

東京都文京区目白台1丁目21-2

◎[JR目白駅]都バス(新宿駅西口行)7分→[目白台三丁目]下車 徒歩1分

◎[東京メトロ有楽町線・護国寺駅]6番出口より徒歩10分

◎駐車場のご用意はございません。公共交通機関をご利用ください。

第一部 13:00~

基調講演(60分) 京都大学大学院教授 **明和 政子氏**

「子どもが育つ、親も育つ」

養育にかかわる脳のはたらきや行動は、女性に遺伝的に埋め込まれているわけではなく、経験によってしだいに学習されることが最新の神経科学によって明らかとなりました。今こそ、科学的根拠にもとづく子育ての理解、養育する者の心のはたらきについての正しい理解が必要です。それは、子どもと養育者、両方の心身にとって真に適切な発達支援へとつながるはずです。



第二部 14:20~

話題提供 白百合女子大学・同大学院教授 **秦野 悦子氏**

「親子のコミュニケーションの発達」



話題提供 中部大学副学長、京都大学名誉教授 **辻本 雅史氏**

「日本の子育て、家族と地域の共育」



会場一体となったディスカッション(60分)

テーマ:親と子のコミュニケーション

◎コーディネーター/辻本 雅史氏 ◎パネリスト/明和 政子氏 秦野 悦子氏

※Webでのお申込は

<http://www.mayekawafoundation.org/form/20180120.html>

右記QRコード、または上記URLよりお申込ください。

申込期限/2018年1月12日(金)まで

託児あり

2歳から就学前までの
お子さまが対象

※託児希望の方は先着順と
なりますので予め
ご了承ください。

親と子の コミュニケーション



主催/公益財団法人 前川財団

後援/早稲田大学、公益社団法人日本教育会、総合幼児教育研究会、公益財団法人和敬塾



明和 政子氏

京都大学
大学院教育学研究科教授

京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。博士(教育学)。専門は比較認知発達科学。日本学術振興会特別研究員、京都大学霊長類研究所研究員、滋賀県立大学人間文化学部専任講師、京都大学大学院教育学研究科准教授を経て現職。東京大学客員教授。主な著書に『なぜ「まね」をするのか』河出書房新社、『心が芽ばえるときーコミュニケーションの誕生と進化』NTT出版、『まねが育むヒトの心』岩波書店など多数。



辻本 雅史氏

中部大学副学長
京都大学名誉教授

京都大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。博士(文学)。専門は日本教育史、思想史。京都大学大学院教育学研究科教授、国立台湾大学教授を経て現職。主な著書に『「学び」の復権:模倣と習熟』、『思想と教育のメディア史ー近世日本の知の伝達』、『教育を「江戸」から考えるー学び・身体・メディア』、『近世教育思想史の研究:日本における「公教育」思想の源流【オンデマンド版】』ほか多数。



秦野 悦子氏

白百合女子大学人間総合学部・大学院教授
わかふじ幼稚園園長

お茶の水女子大学大学院人文科学研究科修士課程修了。同文教育学部助手、川村学園女子大学教授を経て現職。日本発達心理学会常任理事、日本臨床発達心理士認定運営機構代表理事。2000年度マックギル大学心理学およびカリフォルニア州立大学サンタバーバラ校大学院客員研究員。主な著書に『子どもの気になる性格はお母さん次第でみるみる変わる』PHP研究所、『男の子の気持ちがわかる ママの心が楽になる 男の子の育て方』ほか多数。

開催日時

2018年1月20日(土)
13:00~16:00(12:30開場)

会場

公益財団法人 和敬塾(大講堂)

東京都文京区目白台1丁目21-2

◎駐車場のご用意はございません。公共交通機関をご利用ください。

お問合せ

公益財団法人 前川財団

TEL/FAX 03-5639-1140

申込方法

参加申込は、WebフォームまたはFAXにてお受けいたします。

※右記QRコード、または下記URLよりお申込ください。

<http://www.mayekawafoundation.org/form/20180120.html>

申込期限/2018年1月12日(金)まで



◎[JR目白駅]都バス「新宿駅西口行」7分
「目白台三丁目」下車 徒歩1分
◎[東京メトロ有楽町線・護国寺駅]
6番出口より徒歩10分



FAXでお申し込みの場合はこちらにご記入の上お送りください。FAX 03-5639-1140

ふりがな		TEL	
申込者氏名		E-MAIL	
		FAX	
住 所	〒 -		
ふりがな		TEL	参加合計人数 名様
同伴者氏名		E-MAIL	
ふりがな		TEL	
同伴者氏名		E-MAIL	

※ご記入いただきました個人情報は、シンポジウム以外の目的に利用することはありません。なお、会場の様子をWebその他媒体に掲載する可能性がありますので、あらかじめご了承くださいようお願いいたします。

※託児サービスを利用希望の方は、お子様のお名前・年齢の記入をお願いいたします。